

社会的活動及び事業の状況

平成元年度より、大垣市社会福祉協議会から社会福祉協力園の指定を受けていたが、規定の2年間の指定期間を過ぎてその指定から外れた。しかし、この間に行って来た社会的活動は継続して実施してきており、平成23年度にも継続した。その主なものとして次のように実施したほか、会合の会場として場所を提供、また園庭を常時開放して地域住民児童の利用に供した。社会的活動の主なものを列記した。

令和4年

- 4月 2日(土) 令和4年度入園式・進級式 新型コロナウイルス感染対策として園庭で実施
- 5月 9日(月) みのり保育園、きど保育園の各園で“花まつり”を行った。園児全員が参加し、お花を供え甘茶でお釈迦様のお誕生をお祝いした。
- 7月 2日(土) 園内いっばいに笹飾りをし、七夕まつり会を行いました。(きど・みのり)
プラスチックの竹に飾り付けをし、保護者の方に遊戯を見ていただいた。
- 9月28日(水) 秋の園児健康診断を全園児が受診。
きど保育園は沼口医院(笠木町)、みのり保育園は竹中胃腸科(桐ヶ崎町)の医師による。
- 9月30日(金) 警察署たんぼぼ班より幼児連れ去り防止の話聞く。
年齢別に2回に分けてお話を聞いた。
- 10月 8日(土) きど・みのり合同運動会をきど園庭にて開催。新型コロナウイルス感染防止のため保護者の参観は園児1人に保護者1人とし、午前みのりのプログラムとした。
- 10月下旬 秋の遠足(お芋掘り)を実施。マイクロバスに乗り、安八町の畑で、お芋掘りをし、自分達が掘った芋をその場でふかし芋にして食べた。保護者の付き添いは無しとしました。(きど・みのり)

令和4年度つつき

- 10月29日(上) 大垣城ホールにてマーチング活動の発表会を開催。3才以上児のボンボンやマーチング活動の総仕上げとしての発表会には、保護者の参観もあり十分に誉めてもらい、園児達は自信もさらに高まった。今年の発表会も新型コロナウイルス感染防止のため、園児1人に保護者1人の参観とし、1席ずつ間を空けて参観していただいた。
- 12月 4日(日) 全園児の造形・絵画の作品展を開催。保護者会主催のバザーもあり、多くの参観があった。(きど・みのり)
保護者会のバザーでは出来合いの食べ物の販売、役員皆さんの持ち寄った物の即売会をした。当日の売り上げはすべて保護者会会計に入れた。
- 12月下旬 年末行事のお餅つきをする。園児達は杵を持ってお餅を搗き、その後おやつで味わった。
例年、保護者会の役員で都合のつく方にお手伝いしていただくが、今年は無しとした。
(みのり12月26日。きど12月27日)

令和5年

- 1月 7日(土) 保育参観。3才以上児の体育指導の関谷講師による親子ふれあい体操を赤・黄・青・藤組の順で実施。
各年令に合わせた活動で、親子の声も体も弾んでいた。(みのりは14日)
- 2月18日(土) おひなまつり会を開催。(きど・みのり 各園の遊戯室にて)
みのりは午前中のみ。きど保育園は午前に赤、黄組。午後から青、藤組と時間を分けて行った。
保護者の参観は園児1人に保護者1人とし、遊戯室が密にならないようにした。
- 3月 2日(火) わんぱく交流会(きど・みのり) 両園とも体育の時間には、青組児はドッチボール、藤組児はドッチビーの指導を受けていたので、きどの園庭にて交流試合を行った。参観する保護者の応援の前で、優勝トロフィを掛けて頑張った。
- 3月 9日(木) 幼児画展をスイトピアセンター展示室にて開催。両園児全員の4月に描いた絵と2月に描いた絵を
～11日(土) ならべて展示した。(きど・みのり)
幼児画展最終日に合わせて合奏発表会を行うが、参観は園児1人に保護者1人とした。
- 3月25日(土) 令和4年度の卒園式を行った。今年度は卒園式のみで、青組以下の修了式は行わなかった。